



国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報 THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH



■創立 1964年3月2日 ■例会日 毎・金曜日 12時30分 ■例会場 オークラ千葉ホテル
■会長 酒井 秀大 ■幹事 山本 康永 ■会報委員長 岡田 敦志
■事務局 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2024-25年度

第2863回

2024年8月23日(金) 点鐘12時30分 (晴れ)

◆ロータリーソング『それでこそロータリー』

◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

◆お客様紹介

★本日のゲストスピーカー

NPO法人アクセプト・インターナショナル
コミュニケーション局 局長 山崎 琢磨様

★ロータリー米山記念奨学生 / イ トゥエン ビアさん

◆会長報告

酒井 秀大会長

今日は、席の座り方を委員会ごとにしわっていただきました。自分がどの委員会であるかをあらためて認識することと、委員会のメンバーで日常会話や委員会活動の話をしていただきまして、会員同士の交流と委員会活動の活発化が出来ればと思っております。

また、配信ラインアカウントにて、親子三代夏祭り神輿担ぎの動画を配信しました。こちらは、前島 IT 広報公共イメージ委員長が作成をしてくれましたものです！

ぜひ、どんな感じであったかを見てもらえればと思います。来年も親子三代夏祭りには参加することになると思いますので、このお盆の時期に、夏祭りにみんなで参加するという体験を広げていければと思っておりますので、ぜひぜひ、よろしくお願いいたします。

今年度の活動計画書が出来上がりました。みなさまぜひ目を通していただきまして、今年度の活動内容など確認をいただきたいと思います。

また、今年度の台湾高雄博愛ロータリークラブからの挨拶文が到着しまして、12月6日の創立記念日への招待がされております。この日に台湾を訪問するかを検討していきたいと思っております。

さて、先週は、お盆の時期にあたりまして、例会はお休みでして、みなさん夏休みを取られていた方も多かったと思います。私も、11日から14日まで長野県の方に、中学生の長男と2人で旅行に行ってきました。上高地にも行きまして、とてもきれいな空気と水、気温も20度から25度の世界で、20キロ以上、子供と2人でトレッキングをしてきました。朝7時から午後2時頃まで、休憩しながらも自然の中で歩くという体験で、親子ともども、登山用の靴を履いて歩くことでとても新鮮な体験でした。

いっぱい歩くと体重がやせると思っていたら、そのあと温泉に行っておいしいご飯をたべて、体重は増えて帰ってきました。温泉は、白骨温泉という温泉で、白濁のお湯でとても良いところでした。

台湾花蓮地震災害支援金を高雄博愛ロータリークラブへ送金しました。高雄博愛RCから楯と台湾花蓮県より感謝状が届きました。



◆委員会報告

親睦活動委員会(常世田正弘委員長)

《第4グループ親睦ゴルフ大会開催の案内》

日時⇒ 2024年11月11日(月) 集合07:50

場所⇒ 鶴舞カントリー倶楽部

◆出席報告 (会員数 59名)

出席者数	欠席者数	ビジター	6/28修正出席率
37名	22名	7名	休会のため次回

◆ニコニコボックス報告

●酒井 秀大会長、山本 康永幹事

今年の暑さは格別で、梅雨明け前から厳しい暑さとなりました。

暑さ対策の商品も売れ行きが伸びているとのこと、皆様も何がしかの暑さ対策をされておられるのではないかと思います。涼しい秋が本当に待ち遠しいこの頃です。

さて、本日のゲストスピーカー・山崎琢磨様、ようこそお越しくださいました。後ほど卓話をよろしく願いいたします。

●松尾 博之会員

9月1日より、群馬県高崎市中尾町に群馬営業所を開設します。SDGsも6事業で承認取れました。これからも益々頑張ります。

●前島 孝夫会員

お待たせしました。活動計画書が完成しました。表紙イメージは、酒井会長の好きな水色をベースに着実に昇る二本のラインを中心に置きました。色は太田さんのアドバイスによるもので、ラインはクラブと会員が動機して一緒に上ることをイメージしました。平行線部分は、決して踊り場ではありません・・・。

本日のニコニコボックス	4,000 円	累計	133, 335 円
-------------	---------	----	------------

《本日の卓話》

演題⇒『日本から憎しみの連鎖をどうほどくか？』

対話を通じたテロ・紛争解決の現場から』

卓話者⇒NPO法人アクセプト・インターナショナル
コミュニケーション局 局長 山崎 琢磨様



組織概要

紛争地で武装勢力に困った若者が平和の担い手として社会復帰する支援に加え、地域社会との和解も図成することで、憎しみの連鎖を断ち切ることを目指す日本生まれの国際NGOです。

名称	NPO法人アクセプト・インターナショナル *国連経済社会理事会 (ECOSOC) 特別諮問資格保有NGO
設立	2011年9月 (2017年4月に法人化)
パーパス (存在意義)	憎しみが平和の担い手となり、共に憎しみの連鎖を断ち切っていく
スタッフ数	国内71名 (有給13名) + 国外34名 (有給34名)
本部住所	東京都中央区日本橋蛸屋町1-11-5 日本橋古泉ビル3階
資格	・国連人間居住計画CVE (暴力紛争被害者対策) メンター ・国連人間居住計画 若者に関する専門家会議 (EGM) メンバー ・国連移民と難民の過激主義対策作業部会 (MPCVE TWG) メンバー
顧問/アドバイザー	佐々江賢一郎 (日本国際問題研究所理事長、元駐米大使) 他6名
主な活動地域	ソマリア、イエメン、ケニア、インドネシア、日本国内

Copyright © 2023 Accept International All Rights Reserved.



2

登壇者紹介：山崎琢磨 (やまざき たくま)



Copyright © 2023 Accept International All Rights Reserved.

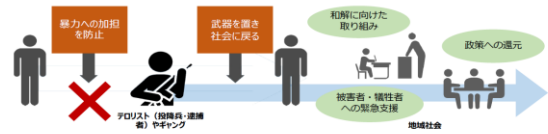
NPO法人アクセプト・インターナショナル コミュニケーション局長

- 神奈川県横浜市生まれ
- 慶應義塾大学法学部政治学科 (アフリカ政治) 卒
- 2016年5月より参画
- 経歴/業務内容
学生時代より、アフリカのケニアやソマリアにおいてギャング組織やテロ組織にいた若者の脱過激化・社会復帰支援など、主に海外での事業に7年半にわたり従事。2023年末に日本に帰国し、現在は現場での経験をもとに日本で賛同の輪を広げるための活動全般を担う。

3

憎しみの連鎖を断ち切り、テロと紛争の解決を目指す取り組み

若者たちが暴力に加担してしまうことを防ぐと共に、暴力に加担した若者たちが武器を置き社会に戻っていくための支援を行ってきました



Copyright © 2023 Accept International All Rights Reserved.

4

紛争地の最前線に赴き、投降兵を受け入れ (MBS『情熱大陸』2023年2月放送より)



Copyright © 2023 Accept International All Rights Reserved.

5

投降兵の社会復帰を支援するリハビリテーション施設 (ODAが来る地域・分野でないため寄付金により運営)



Copyright © 2023 Accept International All Rights Reserved.

6

若者たちが武器を置き社会に戻るための取り組みの一例

刑務所やリハビリテーション施設にて、個別のニーズに合わせて、いわゆるテロ組織からの投降兵・帰還兵に包括的な教育・エンパワーメントのプログラムを提供しています。



Copyright © 2023 Accept International All Rights Reserved.



身元引受人の調整/展開フォローアップ



和解に向けた社会との対話

7

海外事業全体でのこれまでのインパクト（2024年2月時点）

英国に本部を置く国際サミットOne Young Worldのインパクト評価によると

社会的インパクト

51億円ほど

インプット：インパクト

1:32



2,690人
テロ組織にいた
若者の社会復帰支援



500人以上
テロ組織からの
自発的な投降



70,500人
紛争の被害を受けた人々への
緊急支援や和解に向けた取り組み

Copyright © 2023 Akcept International All Rights Reserved.

資格・受賞実績

解決が困難な課題に対峙する組織として
様々な資格・賞を獲得し、各界の著名人も活動を支援



国連経済社会理事会
における特別諮問機関



人道危機に関する国際組織・NGOが
持つ人権危機における中立
(Registration in Humanitarian
Crises)認定フシリター資格



国連人居計画
における特別諮問機関



公益財団法人社会政策推進財団による
「第10回社会政策賞」を受賞



23年5月「G7外務サミット」にてランダム登壇



23年2月放送の「NHK大河」に出演



多様な業界の著名人も法人の活動を支援



多様な業界の著名人も法人の活動を支援

Copyright © Akcept International All Rights Reserved.

親子三大夏祭り「神輿担ぎ」

◆2024年8月18日(日)



撮影：前島孝夫会員

